

選択問題 生物・化学・数学

(試験時間 10:00 ~ 12:00)

受験についての注意

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはならない。
2. この問題冊子は 36 ページある。
3. 生物・化学・数学のうち 2 つを選んで解答すること。
4. 試験中に問題冊子のページの脱落等に気付いた場合は、手をあげて監督者に知らせること。
5. 解答用紙に受験番号を記入し、マーク欄にマークすること。また、氏名とふりがなを記入すること。
6. 解答用紙を折り曲げたり、破ったり、汚したりしないこと。
7. 解答用紙への記入には必ず HB の黒鉛筆またはシャープペンシル (HB, 0.5 mm 芯以上) を用いること。他の筆記用具を用いると、正確に読み取れない場合がある。
8. マーク式の解答にあたっては、解答用紙の該当する箇所を
右に示す例に従ってぬりつぶすこと。
例えば 2 にマークするときは、次のように
①●③とする。
9. 一度記入したマークを消す場合には、消しゴムできれいに消すこと。
×をつけても消したことにはならない。また消しゴムのくずを完全に取り除いておくこと。
10. 解答がマーク式でないものについては、指定の箇所に解答を記入すること。
11. 解答用紙の指定された場所以外には何も書いてはならない。
12. 計算には問題冊子の余白あるいは別に配布する計算用紙(白紙)を使用すること。
13. 辞書機能、計算機能をもつものを使用してはならない。
14. 携帯電話の電源は切っておくこと。身につけたり机上に置いたりしてはならない。
15. この問題冊子は試験終了後持ち帰ること。

解答上の注意（数学を選択した場合）

解答上の注意は裏表紙に記載してあるので、この問題冊子を裏返して必ず読みなさい。
ただし、指示があるまで問題冊子を開いてはならない。

| 良 | 不良 |
|---|-----|
| ● | ●⊗○ |

数 学

問題 1

- (1) 赤玉, 白玉, 青玉がそれぞれ 3 個, 5 個, 2 個入った箱から 2 個の玉を同時に取り

出す。取り出した玉が 2 個とも白玉である確率は $\frac{\boxed{ア}}{\boxed{イ}}$ であり, 取り出した玉の色

が 2 個とも同じである確率は $\frac{\boxed{ウエ}}{\boxed{オカ}}$ である。

- (2) $\cos x = \cos y = 1$ であることは $\sin(x+y) = \sin x + \sin y$ であるための $\boxed{キ}$ 。

$\boxed{キ}$ には次の選択肢の中からひとつ選んでその番号をマークせよ。

- ① 必要条件であるが十分条件ではない
- ② 十分条件であるが必要条件ではない
- ③ 必要十分条件である
- ④ 必要条件でも十分条件でもない

- (3) O を原点とする座標平面において, 第 1 象限に中心をもち, 2 点 O および A($0, \sqrt{2}$)

を通る円 C がある。C 上の第 1 象限にある点 P に対し, $\angle OPA = \theta$ とおく。

$\tan \theta = \frac{\sqrt{3}}{3}$ であるとき, C の方程式は

$$x^2 + y^2 - \sqrt{\boxed{ク}} x - \sqrt{\boxed{ケ}} y = 0$$

である。

問題 2

(1) 不等式

$$\frac{k-1}{k} < \log_{10} 6 < \frac{k}{k+1}$$

を満たす自然数 k の値は □ である。また、 6^{20} は サシ 桁の整数である。

(2) 初項と公差がともに正の実数であるようなどんな等差数列 $\{a_n\}$ に対しても、

$$a_1^2 - a_2^2 + a_3^2 - a_4^2 + \cdots + a_{19}^2 - a_{20}^2 = \frac{\boxed{\text{スセ}}}{\boxed{\text{ソタ}}} \cdot (a_1^2 - a_{20}^2)$$

が成り立つ。左辺は、各項の 2 乗を符号を交代させながら第 20 項までとった和である。

(3) 整数 a に対し、

$$\frac{a+7}{a^2+1}$$

が再び整数になるような a の値は全部で チ 個ある。

問題 3

関数 $f(x) = x^3 - 3x$ に関する以下の各間に答えよ。

(1) $f(x)$ は $x = -\boxed{\text{ツ}}$ で極大値 $\boxed{\text{テ}}$ をとり, $x = \boxed{\text{ト}}$ で極小値 $-\boxed{\text{ナ}}$ をとる。

(2) $f(x) = \boxed{\text{テ}}$ となる最大の x の値は $x = \boxed{\text{二}}$ であり,

$$\int_1^{\boxed{\text{二}}} f(x) dx = \frac{\boxed{* \text{又}}}{\boxed{\text{ネ}}}$$

である。

(3) 実数 a に対し, $x \leq a$ における $f(x)$ の最大値は,

$$\begin{aligned} a < -\boxed{\text{ノ}} \text{ または } a > \boxed{\text{ハ}} \text{ のとき, } & \quad \boxed{* \text{ヒ}} a^3 + \boxed{* \text{フ}} a, \\ -\boxed{\text{ノ}} \leq a \leq \boxed{\text{ハ}} \text{ のとき, } & \quad \boxed{\text{ヘ}} \end{aligned}$$

となる。

(4) b を実数とする。 $x \leq b$ において常に $f(x) \leq 2b$ が成り立つような b の範囲は

$$b \leq -\sqrt{\boxed{\text{木}}} \quad \text{または} \quad \boxed{\text{マ}} \leq b \leq \sqrt{\boxed{\text{ミ}}}$$

である。

問題 4

平面上に $OA = 4$, $OB = 2$ の三角形 OAB がある。辺 OA を $1:2$ に内分する点を M , 辺 OB の中点を N とし, 直線 MN と辺 AB の延長との交点を P とする。

- (1) \overrightarrow{MN} を \overrightarrow{OA} , \overrightarrow{OB} で表すと,

$$\overrightarrow{MN} = -\frac{\boxed{\mu}}{\boxed{\times}} \overrightarrow{OA} + \frac{\boxed{\tau}}{\boxed{\gamma}} \overrightarrow{OB}$$

となる。

- (2) \overrightarrow{OP} を \overrightarrow{OA} , \overrightarrow{OB} で表すと,

$$\overrightarrow{OP} = -\boxed{\nu} \overrightarrow{OA} + \boxed{\exists} \overrightarrow{OB}$$

となる。

- (3) $\overrightarrow{MP} \perp \overrightarrow{OB}$ のとき, 内積 $\overrightarrow{OA} \cdot \overrightarrow{OB} = \boxed{\lambda}$ である。また, このとき $\triangle OAB$ の面積は $\sqrt{\boxed{\text{リ}}}$ である。

解答上の注意

1. 問題の文中 ***アイウ** などの*にはプラス, マイナスの符号が1つ対応し, ア, イ, あ, い, …などの文字にはそれぞれ0~9の数字が1つずつ対応する。

例1 ***アイウ** に235と答えるときは, +235としてマークしなさい。

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| ア | ● | ⊖ | ① | ② | ● | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ |
| イ | | | ① | ② | ● | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | |
| ウ | | | ① | ② | ③ | ④ | ● | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | |

2. 答が0のときは, 以下の例に従ってマークしなさい。

問題文に ***工** と **工** の2通りの場合がある。

例2.1 ***工** に0と答えるときは, +0としてマークしなさい。

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|
| 工 | ● | ⊖ | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|--|

例2.2 **工** に0と答えるときは, 0のみにマークしなさい。

| | | | | | | | | | | |
|---|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 工 | | ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ |
|---|--|---|---|---|---|---|---|---|---|---|

3. 分数形で解答するときは, 既約分数(それ以上約分ができない分数)で答えなさい。整数を答えるときは, 分母に1をマークしなさい。

例3 $\frac{*オ}{力}$ に-5と答えるときは, $-\frac{5}{1}$ であるから, 以下のようにマークしなさい。

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| オ | ⊕ | ● | ① | ② | ③ | ④ | ● | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ | |
| 力 | | | ① | ● | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ | ⑦ | ⑧ | ⑨ |

4. 根号を含む形で解答するときは, 根号の中の自然数が最小となる形で答えなさい。たとえば, **キ** $\sqrt{\square}$, $\sqrt{\frac{\square}{\square}}$ に $4\sqrt{2}$, $\frac{\sqrt{2}}{2}$ と答えるところを, $2\sqrt{8}$, $\frac{\sqrt{8}}{4}$ のように答えてはならない。